

## 《企画研修会②報告》

### 来年の干支

#### 辰の木目込み人形を作ろう

今年度第二回企画研修会が十二月三日と十日、日曜の午後に市民会館いわつきの集会所で開催されました。昨年度に引き続いて二作目の木目込み人形作りです。

今回の干支は「辰」。材料の調達は、これも昨年からの森田人形店にお願いして、「幼竜」と「珠竜」の二種を用意していただきました。

参加者は、家族を含めた二日間の延べ人数で岩槻班二十七名、与野班と浦和班から九名、合計三十六名となりました。特に他班からの参加

が増えたことは嬉しいことです。

指導者は森田人形店の森田由美子さんとお手伝いの方のお二人。木目込み人形は岩槻が誇りとする伝統工芸ですが、昨年



珠竜



幼竜

「兎」の木目込み人形作りを経験している身にとっては楽勝、と考えていた人は少なかつたはず。ところが、いざ、作業を始めると苦難の連続。「珠竜」は、小学六年生たちが完成できる程度のものとのことでしたが、老眼と震える指にとっては決して易しいものではないことに気づかれました。布を切り過ぎたり、接着剤のボンドがはみ出したり、布を裏返しに張り付けたりして時々参加者の悲鳴が聞こえてきました。みんな黙々と作業に打ち込んでいました。「まるで力二を食べている時のよう」とは、与野班から参加した人の感想です。



森田さんの指導を聴く

二日間の作業を終え、完成した作品を前に集合写真を撮りましたが、どれも一年間飾る人形としてふさわしい出来映えとなりました。「お疲れさま」と、健闘を称え合う声に親近感を覚え、さらに、誰からともなく「来年の干支は巳ですか？」この声を聞くことができました。

(担当幹事 井上修一)



完成した作品を前に記念撮影 12月3日